



題字 学校運営協議会委員 穂苅真里子様

9月号

令和6年9月2日
杉並区立荻窪小学校
TEL 3333-6628
<http://www.suginami-school.ed.jp/ogikuboshou/>

心を育てる

副校長 田中 あかね

2学期が始まりました。荻小スポーツフェスティバル、アートウィークの2つの全校行事やそれぞれの学年での校外学習などが待っています。1年間で一番長い2学期は、これまでの学校生活で学んだことを発揮する期間として『共に学ぶ 共に創る みんなの荻窪小学校』の実現に向け「心を育てる」「一人一人を大切に」「つながりを活かす」「広い目を育てる」の4つの基本方針のもと、子どもが主語となる教育活動に取り組んでいきます。

杉並区では、5・6月、9・10月をいのちの教育月間とし、生命の大切さや人生のかけがえのなさを実感する道徳の授業及び体験活動等の取り組みを実施しています。本校では、9月14日（土）に、道徳授業地区公開講座を行います。全学年で「生命尊重」に関する道徳の資料を通して、命を大切にする心を育む授業を実施します。授業後には、八王子市内小学校で特別支援教室専門員として勤務されており、学校心理士スーパーバイザーとしてご活躍している浦野裕司

先生にご講話をいただきます。

講師の先生は、2022年度まで杉並区で、学びのユニバーサルデザイン（UDL）ガイドラインをもとに学級経営、特別支援教育、ICTを活用した授業づくりを進められてきました。「相手を大切にすることは自分を大切にすること」をご自身の教育観の柱に据え、長年杉並区の子どもたちと向き合ってこられました。本校では、基本方針「心を育てる」の取り組みとして、「人は一人一人違うこと、違いがあることは当然であること」という考え方のもと、人権教育に力点を置き、継続的に指導を行ってきました。このことは、講師の先生の考え方と合致するところです。

生命尊重、人権尊重とともに、「尊重」を大切する教育は、子どもの豊かな心の育成に大きく関与します。保護者、地域の皆様、そして学校が一丸となって、子ども一人一人を大切に見守る中で、充実した2学期にしてまいりたいと思います。本校の教育活動へのご理解、ご協力をよろしくお願ひいたします。

校庭の活用についてのご理解のお願い

本校では、令和5年4月13日に運動会等で目印として校庭に埋められていた釘により、児童が大けがをするという大変痛ましい事故が発生しています。学校は、児童にとって安全で安心な場所でなければならぬにもかかわらず、このような事故を発生させてしまったことに対し、あらためて深くお詫び申し上げます。

事故後、本校教職員等による釘等の除去を行った上でさらに、杉並区教育委員会が安全確保に万全を期すため、金属探知機による校庭の調査及び釘等の除去作業を行い、現在は通常どおりに使用しているところです。

本校では、2学期を迎える10月に「荻小スポーツフェスティバル」を予定しています。このスポーツフェスティバルでは、児童が学んできた踊りを力強く表現する活動や、お互いに組み合う活動の中で裸足になるなど、直接地肌を地面につけることが考えられます。これらの取組を進めるにあたっては、被害児童及び保護者様からのご理解を得た上で、実施していくこととしました。

学校の教育活動は、全てが安全で安心の上で成り立ちます。事故発生後、校庭の安全面の確保については、目印にプラスチック製のものを使用する他、定期的な安全点検を実施しております。また、スポーツフェスティバルの準備が始まる前に、全教職員で目視による安全点検を実施してまいります。

本校の教育活動の取組につきまして、ご理解いただきますようよろしくお願い申し上げます。

なかよし班活動

なかよし班活動担当 浅田 航平

本校では、異学年交流の一環として1年生から6年生までを縦割りでグループを編成し、各学年の子供たちが一緒に交流できる「なかよし班活動」を行っています。6年生を中心として、みんなが楽しく交流できるような活動計画を立てています。



・6年生は下学年の様子を見ながら、活動を充実したものにするために、計画を練り企画書にまとめます。班のみんなの考えを聞き、一年間の遊びの計画、当日の進行を行います。下学年の思いを聞き、引っ張っていく姿がとても良いお手本となっています。



- ・1年生は1学期の間、4年生が教室まで迎えにきてくれるので、活動を楽しみにして待っている子もいれば、緊張して待っている子もいました。2年生は昨年度の自分を思い出し、1年生に優しく声を掛けている姿が見られました。高学年を中心に優しく接してもらい、活動後には「楽しかった、またやりたい。」と満面の笑みを浮かべていました。
- ・4年生からは、なかよし班を運営する側の立場になります。4年生はなかよし班遊びが始まる前に1年生を迎えるという大切な役割もあります。1年生が迷子にならないように、責任をもって活動に取り組む姿が見られました。
- ・5年生は、班の2年生から6年生までの名札を管理するという重要な役割があります。また、3学期には班をまとめて活動する時間があるので、今のうちから6年生と協力し、中心に立つて活動することの難しさや重要さを学んでいます。



小中一貫教育

小中一貫教育コーディネーター 杉山 勇矢

今年度も宮前中学校、久我山小学校、荻窪小学校の3校で、「かかわり、つながり」を重視し、共に学び合う意識をもって小中一貫教育を推進していきます。

小中一貫教育とは、義務教育9年間を通して、よりよく生きていくための人生の基盤を形成することを目的としています。中学校進学後の学習や生活、人間関係でつまずくことなく、将来の自己実現を図っていくための素地を培うために、小学校段階でどのような力をつければよいかという視点をもって指導の改善に生かしていきます。また、小学生が中学校に希望や期待、見通しをもって進学することをねらいとしています。

子どもたちが、豊かな心を育て自尊感情を高めるための実践を通して、望ましい人間関係が築けるように、3校の教員が協働で行っています。

(次頁に続く)

～小中合同研修会～

7月3日（水）に連携事業の一つ小中合同研修会が久我山小学校で行われました。授業を参

観した後、各学校での現状や指導・支援方法について情報共有を行いました。中学校では、入学校段階から卒業後の進路を見据えて指導をします。そのことも踏まえて、小学校段階で身に付けておくとよい力などについても話し合いました。

～取り組みについて～

小学校と中学校の連携や協力を進めていくために、下記の取り組みを予定しています。

- ① 宮前中学校における小学生授業体験プログラム（6年生）（9月10・12日）
- ② 宮前中学校合唱コンクール優勝クラスによる合唱の発表（10月31日）
- ③ 神明中学校における小学生部活動体験（6年生）
- ④ 中学生の職場体験の受け入れ

5年生 富士移動教室

5年生にとって初めての宿泊行事である富士移動教室が無事に終わりました。数日前までは3日間とも悪天候という予報でしたが、天候に恵まれ、全日良い天気の中楽しく過ごしてきました。生活班や行動班などの役割分担についても、協力し、責任感をもってしっかり行う様子が見られました。行程は大きく変更することなく、活動することできました。活動の一部をご紹介します。

＜ほうとう作り＞

ほうとうの生地を自分たちでこねるところから挑戦しました。こねた生地を麺棒で伸ばし、包丁で切っていきました。民宿の方から生地の押さえ方や切り方を教わりました。完成したほうとうは、みんなで美味しくいただきました。おかげりが自由ということもあり、多くの子がおかげりをし完食していました。



＜河口湖フィールドセンター＞

ほうとうづくり体験の後は河口湖に向かい、ガイドさんから説明を受けながらフィールドワークを楽しみました。富士周辺の特殊な地質について、またそれに伴ってできる溶岩樹型について学ぶことができました。特に、溶岩樹型の中に入り込む活動は盛り上りました。ひんやりとした内気と外気の温度差に子どもたちは驚き、「天然の冷蔵庫だね！」といった声も聞こえてきました。



＜キャンプファイヤー＞

キャンプファイヤーは、とても盛り上がり大成功でした。歌って、踊って楽しむ姿から、とても良い思い出になったのではと思います。担当のレク係を中心に移動教室前から練習を積極的に行い、楽しみにする様子も見られました。都会ではなかなか見ることのできない大きな火を目の当たりにして子どもたちは大いに盛り上りました。



＜明神山登山＞

2日目は、今回の富士移動教室のメインイベントとも言える明神山登山を実施しました。山の麓まではかなり暑かったのですが、山の中に入るとひんやりとしていて風が気持ちよかったです。段々と山道がきつくなってくると、苦しい表情の子たちもいましたが、リュックを持ち合ったり、励まし合ったりして全員で登りきることができました。頂上から望んだ富士山や山中湖は雄大で、感動しました。子どもたちからも「すごい達成感だね！」、「感動する！」といった言葉が聞こえてきました。



＜富士山ミュージアム＞

富士山について楽しみながら学習することができました。プロジェクトマッピングを使った富士山にまつわる学習では視覚的にもきれいな紹介がされていて分かりやすく学習することができました。

9月の行事予定

(授業日数20日)

《主な行事》

日	曜	朝	学校行事・児童会活動等	授業時数					
				1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	日								
2	月	始業式	B時程 2学期始業式 安全指導 2時間授業	2	2	2	2	2	2
3	火		B時程 給食開始 5時間授業 計測(1・6年)	5	5	5	5	5	5
4	水		B時程 計測(2年) 1年水曜5校時開始 委員会	5	5	5	5	6	6
5	木	朝学習	計測(3・5年) なかよし班活動	5	5	6	6	6	6
6	金	朝学習	計測(4年) 理科出前授業(6年)	5	5	5	6	6	6
7	土								
8	日								
9	月	朝学習	自由研究展示始 3年月曜6校時開始	4	5	6	6	6	6
10	火	朝学習	防災館見学(4年) 2年火曜6校時開始 宮前中体験学習(6年)	5	6	6	6	6	6
11	水		B時程 クラブ 言葉のチカラ(3年)	5	5	5	6	6	6
12	木	児童集会	宮前中体験学習(6年)	5	5	6	6	6	6
13	金	朝学習		5	5	5	6	6	6
14	土	学級の時間	土曜授業 A時程3時間授業 学校公開 道徳授業地区公開講座 自由研究展示終	3	3	3	3	3	3
15	日								
16	月		敬老の日						
17	火	全校朝会		5	6	6	6	6	6
18	水		B時程 4時間 研究授業(5-4のみ5時間)	4	4	4	4	4	4
19	木	朝学習		5	5	6	6	6	6
20	金	朝学習		5	5	5	6	6	6
21	土								
22	日		秋分の日						
23	月		振替休日						
24	火	朝学習	生活科見学(1年)	5	6	6	6	6	6
25	水		B時程 委員会	5	5	5	5	6	6
26	木	音楽朝会		5	5	6	6	6	6
27	金	朝学習	移動教室事前検診(6年)	5	5	5	6	6	6
28	土								
29	日								
30	月	朝学習	移動教室1日目(6年)	4	5	6	6	6	6

◆ 6年 理科出前授業 6日(金)
「土地のつくりと変化」の学習について済美教育センターの理科教育担当の方から地層のでき方を学びます。流水によりどのように地層ができるのか、流水実験道具を用いて、各クラス2時間ずつの活動で理解を深めます。

◆ 学校公開 14日(土)
学校公開、道徳授業地区公開講座を行います。詳細は、後日配布するお知らせをご覧ください。

なお、3校時には、地域・保護者向けに、講師の方をお招きして講演会を開きます。ぜひ、ご参加ください。

◆ 1年生活科見学 24日(火)
生活科の学習の一環で、多摩動物公園に行きます。当日はお弁当が必要になります。詳しくは後日配布されるしおりをご覧ください。

◆ 予告なしの避難訓練があります。